

科目名称:ソーシャルワーク論Ⅵ					
担当者名:内 慶瑞					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門展開	3年後期	講義	選択	2	社会福祉学科(3)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		14214006
授業概要:ソーシャルワークに必要である①カンファレンス、②事例分析、③ソーシャルワークに関連する方法について、基本となる概念や理論、技術を学ぶ					
到達目標:社会福祉士として多様化・複雑化する課題に対応するため、実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解できる。個別の事例の具体的な解決策及び事例の共通性や一般性を見出すための、事例分析の意義や方法を理解できる。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回	第1回	オリエンテーション	『講義概要』と教科書を事前に読み、授業の概要を理解する。(30)		
第2回	第2回	カンファレンス(1)	教科書P.190～203を予習する。(60)		
第3回	第3回	カンファレンス(2)	教科書P.204～214を予習する。(60)		
第4回	第4回	カンファレンス(3)	教科書P.215～221を予習する。(60)		
第5回	第5回	事例分析	教科書P.222～227を予習する。(60)		
第6回	第6回	事例検討	教科書P.228～214を予習する。(60)		
第7回	第7回	事例研究	教科書P.235～251を予習する。(60)		
第8回	第8回	ソーシャルワークに関連する技法(1)	教科書P.251～263を予習する。(60)		
第9回	第9回	ソーシャルワークに関連する技法(2)	教科書P.264～276を予習する。(60)		
第10回	第10回	ソーシャルワークに関連する技法(3)	教科書P.277～287を予習する。(60)		
第11回	第11回	ソーシャルワークに関連する技法(4)	教科書P.288～300を予習する。(60)		
第12回	第12回	ソーシャルワークに関連する技法(5)	教科書P.301～310を予習する。(60)		
第13回	第13回	ソーシャルワークに関連する技法(6)	教科書P.311～315を予習する。(60)		
第14回	第14回	ソーシャルワークの実践事例(1)	第1回～13回までの授業範囲を復習する。(120)		
第15回	第15回	ソーシャルワークの実践事例(2)	第1回～13回までの授業範囲を復習する。(120)		
履修に必要な予備知識や技能:ソーシャルワーク論Ⅰ～Ⅴで学んだ内容を理解しておくこと。					
課題に対してのフィードバック:授業内で実施した小テストについては添削・返却するが、試験問題・用紙は返却しない。					
評価方法・基準:定期試験 70～80% 小テスト 20～30%					
教科書:使用予定の教科書:『ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ』ミネルヴァ書房					
備考:					
実務経験の内容・期間:市社協福祉活動専門員 10年 県社会福祉士会副会長・理事 13年					